

# 会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度 第5回地域福祉計画推進会議	
開 催 日 時	令和2年2月18日(火) 14時00分～15時00分	
開 催 場 所	宍粟市役所北庁舎 401 会議室	
議長(委員長・会長) 氏 名	地域福祉計画推進会議会長 藤原 慶二	
委 員 氏 名	(出席者) 藤原慶二(会長)、釜井廣子(副会長)、 波多野好則、平瀬順一、大杉史郎、 春名スマ子、進藤弘子、杉本憲昭、 大前好美、谷林由美、山本正幸	(欠席者) 河津光重
事 務 氏 局 名	健康福祉部 世良部長、大谷次長 健康福祉部社会福祉課 橋本次長兼課長、久内係長、衣笠主査 健康福祉部障害福祉課 鳥羽副課長 健康福祉部介護福祉課 小椋課長 健康福祉部保健福祉課 平尾課長	
傍 聴 人 数	0人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	(非公開の理由)
決 定 事 項	(議題及び決定事項) 別紙のとおり	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	【机上配布】 ① 第3期宍粟市地域福祉計画(案) ② 令和元年度 第5回宍粟市地域福祉計画推進会議 次第 ③ パブリックコメント実施結果 ④ 第3期宍粟市地域福祉計画(案) 市議会からの意見に対する回答	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
(事務局)	1 開 会
(会長)	2 あいさつ (1) 会長 あいさつ
(事務局)	(2) 健康福祉部長 あいさつ
(事務局)	3 報告事項 続きまして次第3 報告事項に入ります。ここから先につきましては会長により進行をお願いします。
(会長)	それでは、報告事項に入ります。(1) パブリックコメントの実施結果及び市議会からの意見について、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	資料③④に基づいて、事務局から報告。
(会長)	今の説明に対して何かご意見ご質問はありますでしょうか。
(委員)	2 ページの「2. 地域福祉とは」の変更については、大変良くなったと思います。「自助」「互助」「共助」について説明するよりも、このように行政の役割や基盤整備について記載する方が大切であると思います。
(会長)	パブリックコメントが出てくること自体が大変良いことだと思います。出てこない自治体も非常に多いので。市議会からの1つ目の意見(資料④の①)についてですが、専門職への研修等の推進は大切なことだと思うので、計画に反映できてとても良かったと思います。 他にご意見等ないようですので、続いて、次第4 協議確認事項に入ります。事務局から説明をお願いします。
(事務局)	資料①に基づいて、事務局から説明。
(会長)	今の説明に対して何かご意見ご質問はありますでしょうか。
(委員)	まず用語集についてですが、本編の何ページにその用語が出てくるのかわかるように記載した方が良いと思います。 コラムについては、もう少し詳しく親切に書けるところがあるかと思えます。例えば 61 ページのコラム中に「西播磨成年後見支援センター」の記載がありますが、どこに事務所があるかという情報も記載することができればいいと思います。また、64 ページの自殺対策については、宍粟市は自殺率が高いという実態があるので、もう少し詳しく記載し市民に周知できればと思います。

(会長)	地域福祉計画に自殺対策に関することを記載している自治体は少ないと思います。宍粟市は自殺率が高いという実態がありますし、自殺対策について触れるのは大切なことだと思います。市民の中に自殺対策が必要であるという考えが浸透すれば良いと思うので、可能な範囲で修正できれば良いですね。
(委員)	72 ページの「3. 計画の評価・検証」の部分ですが、「庁内関係各課による確認・評価を行います」という記載がありますが、非常に大切なことだと思うので、もう少し大出しにできたら良いのですが。難しいでしょうか。
(事務局)	いただいたご意見について可能な限りで対応したいと思いますが、用語集についてのご意見をいただいたことについて少し確認させてください。用語集の用語の横に本編の該当箇所のページ数を記載する方が良いのか、それとも、本編の該当する用語の部分に用語集に掲載があることがわかるように記載する方が良いのかどちらでしょうか。
(委員)	最近用語が出てきたページの下に用語解説を書くのが主流になっているようです。先ほど話された2つの選択肢の中では、読みやすさを考えると、本編の方に注釈を入れる方が良いのかなと思います。
(会長)	そうですね。用語解説を同ページ中で行うのも良いですが、それだとページによっては半分以上が用語解説になってしまう可能性もありますからね。
(委員)	あと、用語解説のことで言うと「バリアフリー」と「ユニバーサルデザイン」については、用語集と70ページのコラムの両方に記載があるので、どちらかで良いと思います。コラムの内容としては、用語解説より事例紹介の方が良いかと思うのですが。
(会長)	加東市では、用語解説をコラムとして、事例は事例紹介として分けて記載しているようです。参考にしてみてください。46ページの「地域福祉コーディネーター」についても、コラムと用語集の両方に記載があるが、若干ニュアンスが違うような気がしますね。
(委員)	ボランティアのことなのですが、現在ボランティア連絡会でも会員の高齢化・後継者不足が問題になっています。アンケート結果からも、ボランティアに関心がある人の割合が低いように思うので、もっとボランティアについてPRしていければと思うのですが。
(会長)	人材を広げていくということですね。
(委員)	80歳になったら辞める人が多いが、後に続く人がおらず引き留めているような状態です。あとに繋げるにはどうしたら良いのでしょうかね。
(会長)	成果指標にも「ボランティア活動に参加したことがない人の割合を53.4%から5年間で40%まで下げる」ということを掲げているが、具体的にどう進めて

	<p>いくかというところになってくるかと思います。どこの自治体でも同じような悩みを抱えているのが現状ですね。</p> <p>他に何かありますでしょうか。</p>
(事務局)	<p>皆さまにいただいた貴重なご意見については、これから業者にも確認をとったうえで、できる限り反映させていきたいと思います。前回の会議の中でも申し上げましたが、コラムと用語集については計画の補足であるという認識で進めさせていただいているという中で、この後、計画本編の承認をもし頂けたとして、コラムと用語集の最終調整については会長及び副会長と相談しながら進めさせていただくということによろしいでしょうか。</p> <p>(一同、異議なし)</p>
(会長)	<p>それでは、コラムと用語集については事務局から説明があったように調整していきたいと思います。</p> <p>それでは、計画案本編について承認される方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(委員全員挙手)</p>
(会長)	<p>それでは、第3期地域福計画案については承認されました。事務局、お願いします。</p>
(事務局)	<p>第3期地域福計画案について、ご承認をいただきありがとうございます。本来であれば、計画案を本会を代表して会長と副会長から市長の方へご提出していただくところなのですが、現在市長が記者発表対応の最中でありこの場に来ることができませんので、健康福祉部長が代理で受けとらせていただくということをお願いしたいと思います。</p> <p>会長、副会長より計画案と意見書を健康福祉部長へ提出。 健康福祉部長より市長からのお礼文代読。</p>
(会長)	<p>これで生みの苦しみが終わりました。今後は育てる楽しみを味わいましょう。</p>
(事務局)	<p>ありがとうございます。それでは、事前にお話しさせていただいたようにコラムと用語集については、会を代表して会長及び副会長と調整させていただき、3月下旬の製本に向けて進めていきたいと思います。製本ができましたら、委員の皆さまには郵送で計画書をお届けいたしますので、ご了承をお願いいたします。</p> <p>5 その他 事務局より説明 ・現委員任期及び次期委員委嘱について</p>

(副会長)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 委員報酬の支払いについて</li></ul> <p>6 閉会</p> <p>委員の皆さまには、本日も追加で貴重なご意見をいただきありがとうございました。事務局で最終調整をお願いしたいと思います。健康福祉部長に無事に計画案を提出することができて良かったと思います。これからも、計画の評価・検証でお世話になりますがよろしく願いいたします。本日はお忙しい中、ありがとうございました。</p> <p>以上。</p>
-------	---